IRT software

誰でもできる フォトムービー

取り扱い説明書

※シリアルナンバーは、同梱されている
「インストール・操作ガイド」の表紙に記載されています。

画面・各部の説明

操作方法

よくあるお問い合わせ

お問い合わせ窓口

目次

動作環境・ご注意 ……02

インストール方法とアンインストール方法 ……03～06

起動方法 ……07～08

画面・各部の説明

［アルバムを選択］画面 ……09
［アルバム編集］画面 ……10～11
［パネル/写真の設定］画面 ……12～13
［フレーム選択］画面 ……14
［アクション選択］画面 ……15
［動画を作成］画面 ……16～17
フォント設定画面 ……18～20
画像書出画面 ……21～22

動画を作成する

動画を作成する手順 ……23
1.新しいアルバムを追加します ……24
2.アルバムを開きます ……25
3.動画にしたい写真を選んでパネルに配置します ……26～31
4.写真表示・文字表示に動き(アクション)をつけます ……32～36
5.写真領域にフレームをつけて装飾します ……37
6.写真領域を選択した色で塗りつぶします（例：エンドロールの作り方)……38～41
7.動画を出力します ……42～46
8.アルバムを保存します ……47

その他の機能・操作説明

作成したアルバムを複製（コピー）して編集する ……48
画像の書出機能 ……49～51
作成した動画をYouTubeにアップロードする ……52

付属ソフト「CDリッピングツール」

ＣＤリッピングツール　画面説明 ……53～54
ＣＤリッピングツールでＣＤの音楽を読み込める形式にする ……55

付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite」

誰でもできる写真編集Lite　画面説明 ……56～57
誰でもできる写真編集Liteで写真を編集する ……58～63

よくあるお問い合わせ ……64～69

お問い合わせ窓口 ……70～71

動作環境・ご注意

動作環境

■対応OS：Windows XP / Vista / 7 / 8 / 8.1　※Mac OSには対応しておりません。
※上記OSが正常に機能し、OSの最低動作環境を満たしていることが前提です。
※日本語版32bitOSのみの対応です。各種ServerOSには対応しておりません。
Windows 7 / 8 / 8.1 64bitでは、WOW64(32bit互換モード)で動作します。
※Windows 8.1 RTM版で動作確認済みです。
※Windows 8 / 8.1 では、デスクトップモードのみ対応です。
※最新のサービスパック(SP)及び各種パッチが適用されている環境が前提です。
※管理者権限を持ったユーザーでお使いください。
※マイクロソフトのサポート期間が終了したOSでの動作は保証いたしません。
■CPU：2.0GHz Pentiumまたは同等クラスのプロセッサー以上
■メモリ：1GB以上（Windows 7 / 8 / 8.1 の場合、2GB以上）
■ビデオメモリ：32MB以上
■モニター：1024×768以上の解像度で色深度32bit True Color以上の表示をサポートしている環境
■CD-ROM：倍速以上
■ハードディスク：2GB以上の空き容量(インストール時)※これ以外にシステムドライブ上にデータ保存の為の空き容量が必要です。
■その他：インターネット接続環境必須
※PDFマニュアルの閲覧ソフトのインストール、アップデートや最新情報の確認の際にはインターネット接続環境が必要です。
■対応ファイル形式：〈誰でもできるフォトムービー〉【画像】読込：JPEG / BMP / PNG　保存(書出)：JPEG / BMP / PNG
【音楽読込】MP3 / WAV / M4A / AAC
【動画出力】MP4 / MPEG1 / AVI
〈誰でもできる写真編集Lite〉【画像】読込：BMP / JPEG / PNG　保存(書出)：BMP / JPEG / PNG
〈CDリッピングツール〉【音楽読込】読込可能なコピープロテクションが施されていないCD
【保存形式】WAV / MP3

ご注意

※激安革命シリーズや他のソフトとの互換性はありません。
※本ソフトをインストールする際、PDFマニュアルがインストールされます。
PDFマニュアルを見るにはPDFファイルが閲覧できる環境が必要となります。
※あまりにも大きすぎる写真や一度にたくさんの写真を使用すると、パソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。
※BMP / JPEG / PNG ファイルは、一般的なWindows標準のファイルを基準としています。
特殊な画像ファイル（CMYKモードの物や、Web表示に特化したファイル等）は、本ソフト上では正常に読み込めない場合があります。
※画質・品質は元の画像に依存します。
※作成した動画のサイズは設定内容により変わります。
※本ソフトをスムーズに動作させる為には処理速度の速いCPU、RAMメモリに十分余裕がある状態のパソコンにインストールしてご使用されることをお奨めします。
※対応動画ファイルの再生に必要なコーデック、フィルター等が必要です。また、パソコンの環境によってコーデックが異なります。
※コーデックによっては画質や音質が劣化する場合があります。
※出力(保存)した動画ファイルを再生する機能はありません。パソコンで再生する場合は、別途再生環境が必要です。
※お使いのパソコン上で正常に表示または再生できるファイルのみの対応となります。全てのファイルの入力や出力を保証するものではありません。
※本ソフトには9種類のフォントが収録されていますが、その他にお使いのパソコンのフォントから選択して使用することもできます。
また一部のフォントは使用できない場合もありますのでご注意ください。

【CDリッピングツールについて】

※CDリッピングツールのCDドライブを開く、閉じるはパソコンの環境によって使用できない場合があります。
※CDリッピングツールで読み込むことができるCDは、コピープロテクションが施されていないものに対応しています。

【サポートについて】

※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。
※パソコン本体などの各種ハードウェア、またWindows OSなどの各種ソフトウェアについてのお問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。

【その他】

※本ソフトを著作者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。
※本ソフトのソフトウェアの再配布・貸与・レンタル・中古品としての取引は禁止します。
※本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。
※本ソフトは1ソフト・1PC・1ユーザーとなります。
※本ソフトにはネットワーク上でデータを共有する機能はありません。また、ネットワークを経由してソフトを使用することはできません。
※本ソフトを運用された結果の影響につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。
また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。
※著作者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。
※著作権法を厳守してご利用ください。著作権により保護されている写真や音楽・音声データ等を本製品で使用したことにより生じたトラブルに関しましては一切責任を負いかねます。

【商標について】

※Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1は米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標又は商標です。
※IntelはIntel Corporationの登録商標または商標です。
※Mac OSは米国および他国のApple Inc.の登録商標または商標です。
※YouTubeはGoogle Inc.の商標または登録商標です。
※その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、商標又は登録商標です。
※本製品は、株式会社アイアールティーのオリジナル製品です。

インストール方法とアンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『誰でもできるフォトムービー』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量
2GB以上の空き容量(インストール時)
※これ以外にシステムドライブ上にデータ保存の為の空き容量が必要です。

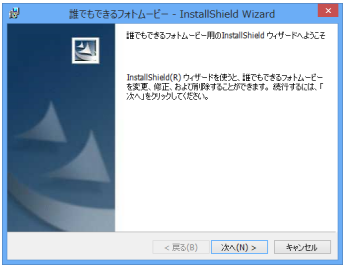
○管理者権限について
インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止
インストールする前にウィルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※Windows OSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

1 本ソフトのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。

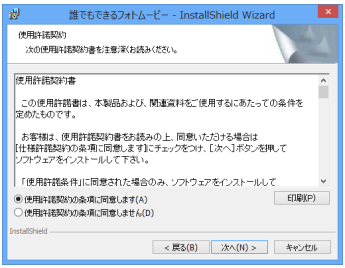
CD-ROMが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。右のような画面が表示されましたら、次へ ボタンをクリックしてください。



パソコンの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。
その場合は、
[コンピューター(※)]→[CD-ROM]→[SETUP.EXE]をダブルクリックしてください。また、あわせて6ページを参照してください。
※Windows 8.1 / 8 /7の場合は[コンピューター]
Windows Vistaの場合は[コンピュータ]
Windows XPの場合は[マイコンピュータ]

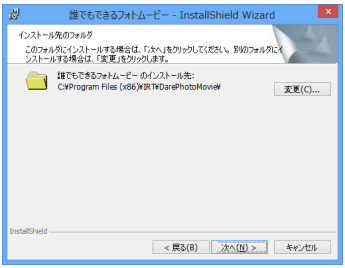
2 使用許諾契約の内容を確認してください。

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、次へ ボタンをクリックしてください。



3 インストール先のフォルダーを確認してください。

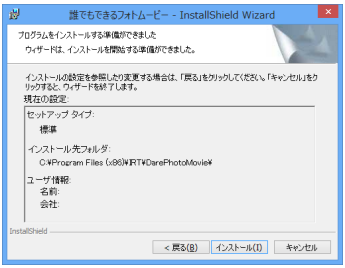
この画面からインストール先を選択できます。
インストール先を変更しない場合は 次へ ボタンをクリック、
インストール先を変更する場合は 変更 ボタンをクリック
してください。
※通常は、インストール先を変更しなくても結構です。



4 設定の内容を確認してください。

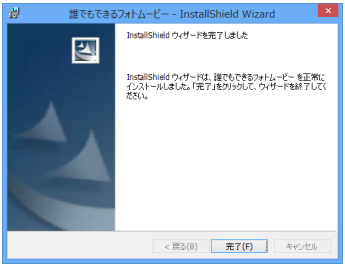
確認用の画面が表示されます。
よろしければ インストール ボタンをクリックしてください。

インストールが始まります。



5 インストール完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示
されますので 完了 ボタンをクリックしてください。

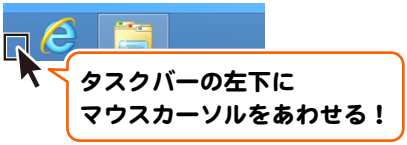


インストール方法とアンインストール方法

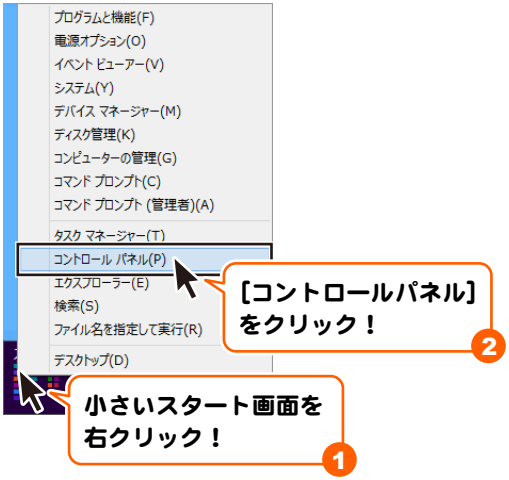
アンインストール方法

お使いのパソコンから『誰でもできるフォトムービー』をアンインストール（削除）します。

本ソフトを完全に終了して、
タスクバーの左下あたりにマウスカーソルを合わせます。



小さいスタート画面が表示されますので、右クリックをして、表示されるメニューから



「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で
一覧表示されるプログラムの中から「誰でもできるフォトムービー」を選択して「アンインストール」をクリックすると、確認メッセージが表示されますので、はい ボタンをクリックするとアンインストールが実行されます。

※Windows OSが7の場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストール」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがVistaの場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストールと変更」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがXPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」を
選択してアンインストールを行ってください。

インストール方法とアンインストール方法

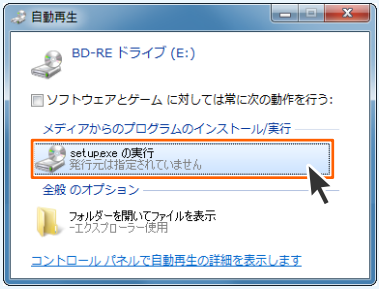
インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合

次の手順で作業を続けてください。



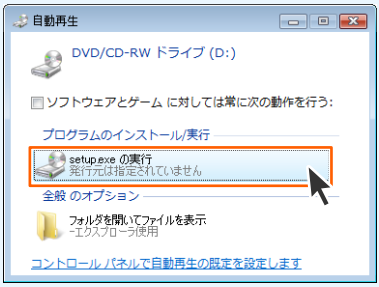
Windows 8、8.1で[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



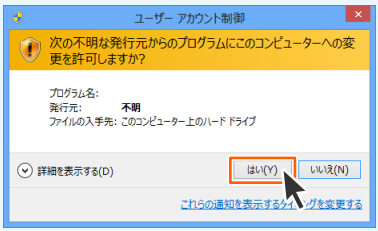
Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



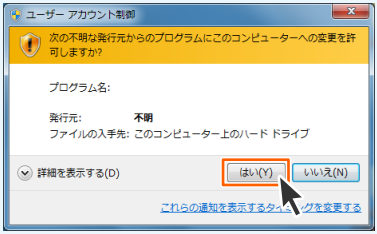
Windows Vistaで[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



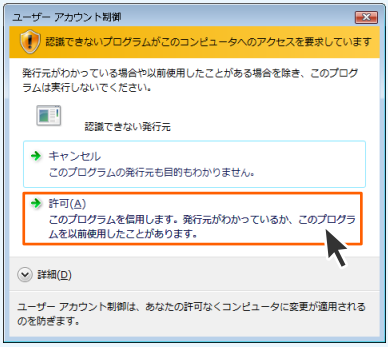
Windows 8、8.1で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

はい ボタンをクリックしてください。



Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

はい ボタンをクリックしてください。



Windows Vistaで[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

[許可]をクリックしてください。

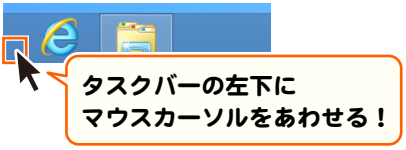
起動方法

より良い環境でソフトを使用していただくために、**IRTホームページ（http://irtnet.jp/）**をご確認いただき、アップデートを行うことをおすすめいたします。アップデートはソフト上で発生している問題等の修正や、より使いやすく改良が行われている場合があります。

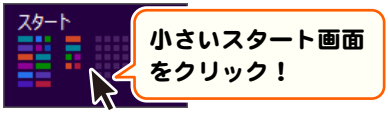
スタート画面（Windows 8 / 8.1）からの起動



タスクバーの左下あたりにマウスカーソルをあわせます。



小さいスタート画面が表示されますので、クリックをします。

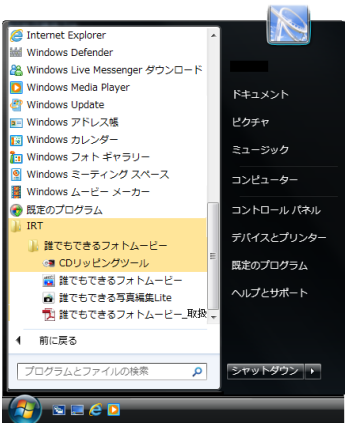


スタート画面が表示されますので、スタート画面上で右クリックして、 

をクリックして「IRT」→「誰でもできるフォトムービー」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

起動方法

スタートメニュー（Windows XP、Windows Vista、Windows 7）からの起動



デスクトップ左下のボタン（Windows 7の場合は ボタン、Windows Vistaの場合は ボタン、Windows XPの場合は スタート ボタン）をクリックして

「すべてのプログラム」→「IRT」→「誰でもできるフォトムービー」→「誰でもできるフォトムービー」をクリックしますと本ソフトが起動します。

デスクトップショートカットからの起動

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に下記のようなのショートカットアイコンが作成されます。



誰でもできるフォトムービー
デスクトップショートカットアイコン



CDリッピングツール
デスクトップショートカットアイコン



誰でもできる写真編集Lite
デスクトップショートカットアイコン

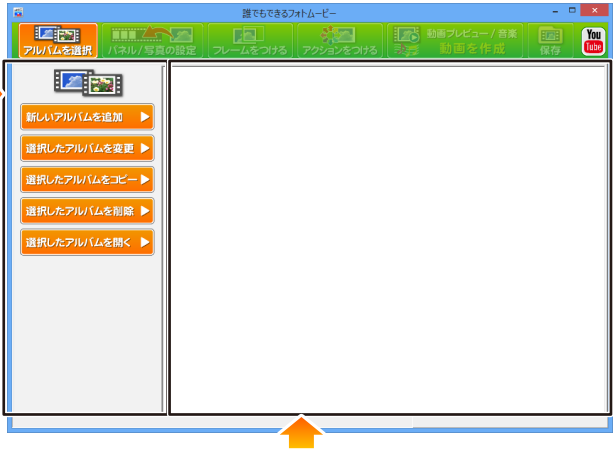


誰でもできるフォトムービー
_取扱説明書
デスクトップショートカットアイコン

画面・各部の説明

[アルバムを選択]画面

本ソフトを起動(方法は 7 ～ 8 ページを参照)すると、下のような[アルバムを選択]画面が表示されます。
作成した動画は 1 つのアルバムとして保存され、再編集したり、複製することもできます。



アルバムメニューボタン

アルバム一覧
出力した動画の一覧が表示されます。

アルバムメニューボタン



新しいアルバムを追加
新しいアルバムを作成します。



選択したアルバムを変更
選択したアルバムの名称を変更します。



選択したアルバムをコピー
選択したアルバムのコピー(複製)を作成します。



選択したアルバムを削除
選択したアルバムを削除します。



選択したアルバムを開く
選択したアルバムを開いて、再編集を行います。

画面・各部の説明

[アルバム編集]画面

[アルバムを選択]画面で選択したアルバムを開くと、[アルバム編集]画面に切り替わります。
画面の上のメニューボタンが有効になります。



画面切り替えメニューボタン



アルバム
[アルバムを選択]画面を表示します。
（[アルバムを選択]画面の詳細は、9 ページをご参照ください）



パネル / 写真の設定
[パネル / 写真の設定]画面を表示します。
（[パネル / 写真の設定]画面の詳細は、12 ～ 13 ページをご参照ください）



フレームをつける
[フレーム選択]画面を表示します。
（フレーム選択画面の詳細は、14 ページをご参照ください）



アクションをつける
[アクション選択]画面を表示します。
（[アクション選択]画面の詳細は、15 ページをご参照ください）



動画プレビュー/音楽　動画を作成
[動画を作成]画面を表示します。
（[動画を作成]画面の詳細は、16 ～ 17 ページをご参照ください）



保存
作成したアルバムを保存します。
別名で保存はできません。その場合は、予め[アルバムを選択]画面で
アルバムをコピーして編集・保存を行ってください。



YouTube
YouTubeのサイトを表示します。
作成した動画をアップロードする際にご利用ください。
詳細についてはYouTubeのサイトをご参照ください。

画面・各部の説明

パネル（写真領域）表示・設定欄

アルバムのページ構成を表示します。動画は、左側のパネルから始まります。
パネル・写真領域の順番を入れ替えたり、パネル・写真領域の追加・削除を行います。



パネル　　パネル

写真（画像）のアクション

設定した画像アクションのマークを
表示します。
アクションを設定していない時は、
マークになっています。

写真領域に追加した写真（画像）のプレビュー

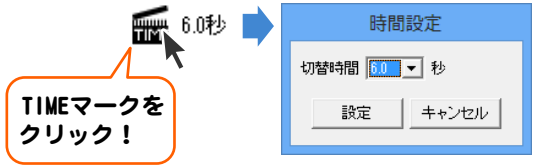
写真領域に追加した写真（画像）のプレビューを
表示します。

文字のアクション

設定した文字アクションのマークを表示します。
アクションを設定していない時は、
マークになっています。

6.0秒 ・・・・・・・・・ **写真（画像）の表示時間設定**

TIME マークをクリックすると、時間設定画面が表示されます。
1 つの写真領域を表示する時間を設定します。



時間設定画面
動画で表示される時間を設定します。
▼をクリックして、0.2 ～ 12.0 秒の間で
設定します。
初期設定は推奨速度の「6.0 秒」です。

セピア化 ・・・・・・・・ **セピア化**

チェックボックスにチェックを入れると、写真（画像）がセピア色（茶褐色）になります。

画像書出 ・・・・・・・・・・ **画像書出**

画像書出画面を表示します。
（画像書出画面の詳細は、21 ～ 22 ページをご参照ください）

フォント設定 ・・・ **フォント設定**

写真領域に表示する文字の設定を行います。
［アクション選択］画面で文字アクションを設定してから、フォント設定を行います。

画面・各部の説明

[パネル/写真の設定]画面



ボタンをクリックすると、[パネル / 写真の設定]画面が表示されます。



写真(画像)選択欄
パネルに設定する写真(画像)を表示、選択する場所です。

ツールボタン

ツールボタン



新しいパネルを追加します。
写真領域は空白になっています。



写真を選択した状態でこのボタンをクリックすると、
新しく追加されたパネルの写真領域に写真が入ります。



選択したパネルを削除します。



選択したパネルの順番をひとつ前に移動します。



選択したパネルの順番をひとつ後ろに移動します。



パネルに複数の写真領域がある場合、選択した写真領域をひとつ前に移動します。



パネルに複数の写真領域がある場合、選択した写真領域をひとつ後ろに移動します。



選択したパネルに写真領域を追加します。



パネルに複数の写真領域がある場合、選択した写真領域を削除します。



写真選択欄で選択した写真を、選択したパネルの写真領域に設定します。



選択した写真領域の写真を消去して空白にします。

「パネル追加」と「写真領域追加」の使い分け方

画像の表示時間を設定する場合や画像にアクション（動き）をつけたい場合は、「パネル」単位で設定します。



パネル　　パネル



パネル　追加

1つの写真領域ごとに違うアクション（動き）をつけたい場合、表示時間を変えたい場合は、1パネルに1つの写真領域を設定します。



写真領域　追加

「パネル」の中に「写真領域」を追加してグループを作成します。
パネルの中に追加した複数の写真領域は、同じアクション（動き）、表示時間が設定されます。

[フレーム選択]画面



ボタンをクリックすると、[フレーム選択]画面が表示されます。

選択している写真領域にフレームをつけて写真を飾ります。
また、塗りつぶしの色を選択して背景色を設定することができます。これは文字のみを表示させたい時や、エンドロールの時などに使用すると便利な機能です。



フレーム選択/塗りつぶし色選択エリア

写真領域に設定するフレーム素材を選択するエリアです。
選択したフレーム素材は、写真の上に重なって表示します。

ツールボタン



選択した写真領域にフレーム素材を追加します。
または写真領域を選択した色で塗りつぶします。



選択した写真領域に設定しているフレーム素材または塗りつぶしを削除します。

[アクション選択]画面



ボタンをクリックすると、[アクション選択]画面が表示されます。

選択しているパネルの写真領域の表示にアクション(動き)をつけます。
また、文字を表示する時のアクション(動き)をつけます。



アクション選択エリア
パネルに設定するアクションを選択します。
写真(画像)、文字の表示にアクションを設定します。

アクション対象
写真(画像)表示にアクションをつけるか、文字表示にアクションをつけるかを選択します。

アクションを選択
パネルに設定するアクションの種類を一覧から選択します。

アクションの説明
[アクションを選択]で選択しているアクションのイメージを表示します。

ツールボタン



選択しているパネルにアクションを追加します。



全てのパネルにランダムにアクションを設定します。



選択しているページに設定したアクションを削除します。

画面・各部の説明

[動画を作成]画面



ボタンをクリックすると、[動画を作成]画面を表示します。

作成する動画の保存先、動画形式などを設定して動画を作成します。
動画に音楽を設定したり、動画をプレビュー再生することができます。





音楽設定
出力する動画に音楽をつける際に各種設定を行います。
音楽は 5 ファイルまで設定することができます。

音楽 (1～5) を使用する
出力する動画に音楽をつける際にチェックを入れます。
参照 ボタンをクリックして、使用する音楽ファイルを指定します。

フェードインする
使用する音楽の始まりにフェードイン効果(だんだん音を大きくする)をつけます。

フェードアウトする
使用する音楽の始まりにフェードアウト効果(だんだん音を小さくする)をつけます。

再生範囲を指定する
指定した音楽ファイルのすべてではなく、一部を使用する場合にチェックを入れます。
開始点と終了点を 1 秒単位で設定できます。
▲▼で数値を変更するか、直接秒数を入力して再生範囲を設定します。
再生 ボタンをクリックすると、再生範囲部分を試聴することができます。
停止 ボタンをクリックすると、試聴を停止します。

画面・各部の説明





保存場所
出力する動画の保存場所を指定します。
参照 ボタンをクリックして保存場所を選択します。

動画の形式
出力する動画のファイル形式を指定します。
MP4、MPEG1、AVI の 3 種類から選択します。

画面の比率
出力する動画のアスペクト比（画面の縦横比）を指定します。
4：3、16：9 の 2 種類から選択します。

動画の画質
出力する動画の画質を指定します。
▼をクリックして、表示される候補から選択します。

動画のサイズ
動画のサイズを指定します。単位はピクセルです。
▲▼をクリックして数値を変更するか、直接入力することができます。
最小は 132×100 から、最大は 2000×1500 まで設定できます。

プレビュー
作成した動画をプレビューサイズに変換して表示します。
音楽も試聴できます。
つまみの部分をクリックしたまま移動して、再生位置を設定できます。
※プレビューでは、音が多少劣化して聴こえる場合があります。



作成した動画をプレビュー再生します。



プレビュー再生している動画を停止します。



動画を停止した状態でボタンをクリックすると、再生位置が 0.5 秒前に戻ります。



動画を停止した状態でボタンをクリックすると、再生位置が 0.5 秒後に進みます。

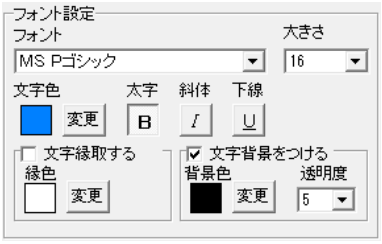


作成開始
設定した内容で動画の出力を開始します。
写真の枚数やアクション効果、再生時間によっては、出力に時間がかかる場合があります。

フォント設定画面

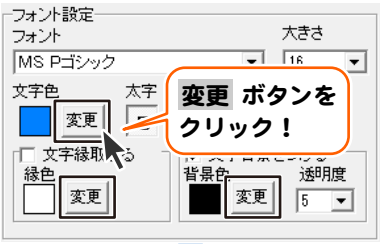
フォント設定画面では、表示する文字を入力して、フォントの種類、サイズや装飾を設定します。
アクション選択画面で文字アクションを設定した時、フォント設定 ボタンをクリックするとフォント設定画面が表示されます。





フォント
▼をクリックして、フォントを選択します。
大きさ
▼をクリックして、文字の大きさを選択します。
文字色
変更 ボタンをクリックすると、色の設定画面を表示します。
（色の設定画面は、19 ページをご参照ください）
太字
文字を太文字に変更します。
斜体
文字を斜体に変更します。
下線
文字に下線を付けます。
文字縁取する
チェックを入れると、文字に縁取りを付けます。
変更 ボタンをクリックすると、色の設定画面を表示します。
（色の設定画面は、19 ページをご参照ください）
文字背景を付ける
チェックを入れると、文字に背景を付けます。
変更 ボタンをクリックすると、色の設定画面を表示します。
（色の設定画面は、19 ページをご参照ください）
透明度は、0 ～ 10 の値で設定します。

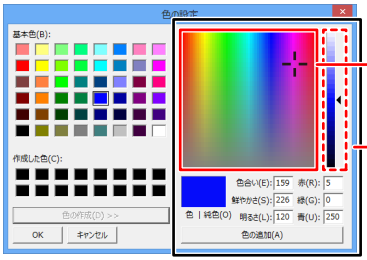
画面・各部の説明





色の設定画面

色の設定画面
文字や背景の色を選んで変更します。
基本色
基本的な色（48 色）が選択できます。
作成した色
色の作成 ボタンをクリックして追加した色が選択できます。
色の作成
クリックすると、色の作成画面が表示されます。
OK
選択した色に変更します。
キャンセル
色の変更をキャンセルして、色の設定画面を閉じます。



色の作成画面

色の作成画面
文字や背景の色を選んで変更します。
色の選択
の中をクリックすると、クリックした部分の色を取得します。
色 | 純色
色合い・鮮やかさ・明るさの指定、または赤 (R)・緑 (G)・青 (U) で指定した色をプレビューします。
色合い／鮮やかさ／明るさ
「色合い」は のX軸方向、**「鮮やかさ」**はY軸方向で設定します。数値を入力して設定できます。
「明るさ」は、色合い・鮮やかさで指定した色の明るさを調節します。 内をクリックまたはマウスを押したまま◀の位置を移動して、明るさを調節します。
赤 (R) ／緑 (G) ／青 (U)
「赤」・「緑」・「青」の「光の三原色」で、色の数値を設定します。数値を入力して設定できます。

画面・各部の説明



入力内容
写真に入れる文字を入力します。



プレビュー
画面比率
作成する動画の画面比率を、4：3 または 16：9 から選択します。
写真（画像）プレビュー
文字を入れた写真 (画像) プレビューが表示されます。

設定
設定を保存して、フォント設定画面を閉じます。
キャンセル
設定を保存せずに、フォント設定画面を閉じます。

画面・各部の説明

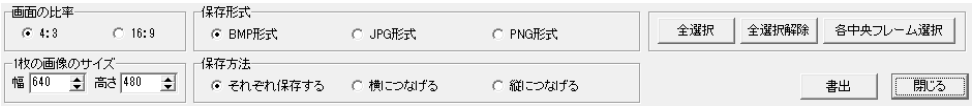
画像書出画面

パネル (写真領域) 表示・設定欄の 画像書出 ボタンをクリックすると画像書出画面を表示します。



画像一覧

選択したパネルの動画を、複数の画像データに置き替えて一覧で表示します。
0 ～ 999999 枚までの画像が表示可能で、パネルに合わせた画像が自動的に表示されます。
画面上で画像をクリックして書き出す画像を選択します。



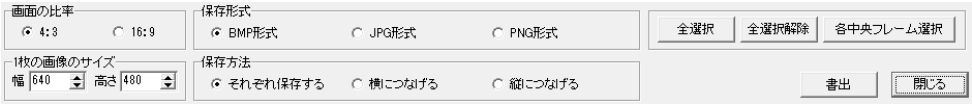
画面の比率
出力する画像の縦横比を指定します。
4：3(基本設定…幅 640・高さ 480)、16：9(基本設定…幅 640・高さ 360)から選択します。

1枚の画像のサイズ
▲▼をクリックして数値を変更するか、直接入力することができます。
1 つのサイズを変更すると、選択している比率に合わせてもう1つのサイズを自動的に変更します。

保存形式
BMP 形式・JPG 形式・PNG 形式から選択します。

保存方法
それぞれ保存する　…　選択した画像の枚数分、保存します。
横につなげる　…　選択した画像を「横つなぎ」で 1 枚の画像として保存します。
縦につなげる　…　選択した画像を「縦つなぎ」で 1 枚の画像として保存します。

画面・各部の説明



全選択
全ての画像を選択します。
全選択解除
画像を選択している状態を全て解除します。
各中央フレーム選択
1つの写真枠につき、30 枚の画像を書き出すことができます。30枚のうちの中央 (16 枚目) の画像を 1 枚選択します。
書出
設定した内容で、画像を書き出します。
閉じる
画像を書き出さないで、画像書出画面を閉じます。

動画を作成する

動画を作成する手順

新しく動画を作成する手順を説明します。

1 新しいアルバムを追加します ……24 ページ

アルバムとは、作成する 1 つの動画のことをいいます。
新しく動画を作成するには、まず、アルバム選択画面で新しいアルバムを追加し、
アルバムに名前をつけます。

2 アルバムを開きます ……25 ページ

作成したアルバムを開いて、動画の作成・編集を行います。

3 動画にしたい写真を選んでパネルに配置します ……26 ページ～

選択した写真が入ったパネルを追加する方法 ……26 ページ
空白のパネルを作成してから、写真を配置する方法 ……27 ～ 28 ページ
パネルの中に写真領域を複数追加する方法 ……29 ～ 30 ページ

memo パネル内の写真の表示時間を設定するには ……30 ページ
memo パネルの並び順を変更したい ……31 ページ
memo パネル内の写真領域の並び順を変更したい ……31 ページ

4 写真表示・文字表示に動き（アクション）をつけます ……32 ページ～

写真（画像）の表示にアクションをつける ……32 ～ 33 ページ
入力した文字を表示して、アクションをつける ……34 ～ 36 ページ

5 写真領域にフレームをつけて装飾します ……37 ページ

6 写真領域を選択した色で塗りつぶします（例：エンドロールの作り方） ……38 ページ～

7 動画を出力します ……42 ページ～

動画の保存場所、ファイル形式、画面比率、画質、サイズを設定 ……42 ～ 43 ページ
音楽を設定 ……44 ページ
動画をプレビューで確認して出力 ……45 ～ 46 ページ

8 アルバムを保存します ……47 ページ

動画を作成する

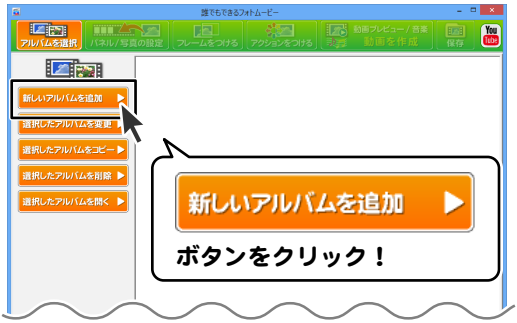
1 新しいアルバムを追加します

アルバムとは、作成する動画のことをいいます。
新しく動画を作成するには、まず、[アルバムを選択]画面で新しいアルバムを追加し、
「○○旅行」「花子の卒園式」「趣味のアルバム」など、アルバムに名前をつけます。

本ソフトを起動(起動方法は 7 ～ 8 ページを参照)すると、右のような[アルバムを選択]画面が表示されます。

新しくアルバムを作成するには、

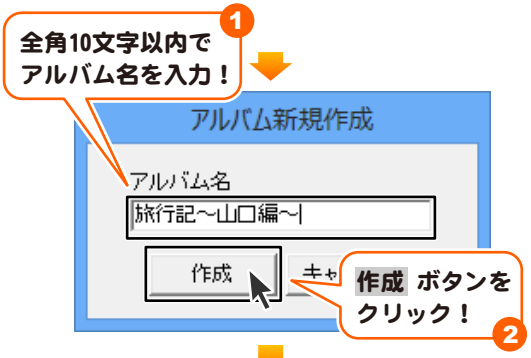
新しいアルバムを追加 ▶ ボタンをクリックします。



アルバム新規作成画面が表示されますので、アルバム名を入力して、作成 ボタンをクリックします。

※アルバム名は、全角10文字以内で入力してください。

アルバムが作成され、右下図のように表示されます。





memo

アルバム名を変更したい場合

アルバムをクリックして選択します。

選択したアルバムを変更 ▶ ボタンをクリックするとアルバム名変更画面が表示されますので、変更する名称を入力してください。

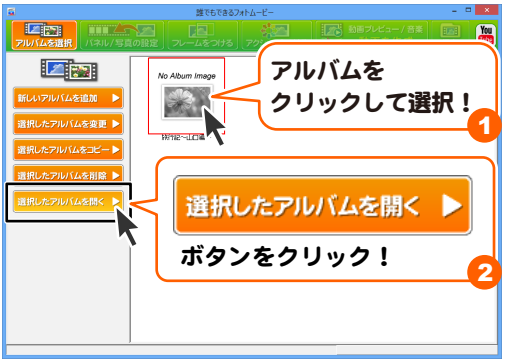
2 アルバムを開きます

追加したアルバムを開きます。(アルバムの追加方法は 24 ページをご覧ください)

追加したアルバムをクリックして選択します。

選択したアルバムを開く ボタンを
クリックすると、アルバムが開いて、
アルバム編集画面に切り替わります。

※ダブルクリックしてアルバムを開くこともできます。





3 動画にしたい写真をパネルに配置します

動画に使用する写真（画像）を選択して、パネルに配置します。
パネルを追加して写真を配置していく方法には、2 つの方法があります。
まずは、選択した写真が入ったパネルを追加する方法です。

読込可能な写真（写真）のファイル形式： JPG / BMP / PNG

選択した写真が入ったパネルを追加する方法



ボタンをクリックして、
[パネル/写真の設定]画面を表示します。
※アルバムを開くと最初にこの画面を表示します。

画面左側で、写真が保存されている場所を指定します。
右側に、対応しているファイル形式のサムネイル画像が表示されます。



動画に使用する写真を選択して



ボタンをクリックします。

画面の下側のパネル（写真領域）表示・設定欄に写真が入ったパネルが追加されます。







画像を回転したい
画像の色を補正したい

「誰でもできるフォトムービー」には、
画像を回転する機能はありません。
付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite」では、
画像を回転、反転、切り抜き、かんたんな色補正ができますので、そこで写真編集した画像を読み込んでください。
操作方法は、58～63ページをご参照ください。

動画を作成する

パネルを追加して写真を配置していく方法には、2 つの方法があります。
次は、空白のパネルを作成してから、写真を配置する方法です。

空白のパネルを作成してから、写真を配置する方法

1 写真領域が空のパネルを追加します



ボタンをクリックします。

画面の下側のパネル(写真領域)表示・設定欄に写真領域が空白になっているパネルが追加されます。



2 写真を写真領域に配置します

画面左側で、写真(画像)が保存されている場所を指定します。

右側に、対応しているファイル形式のサムネイル画像が表示されます。

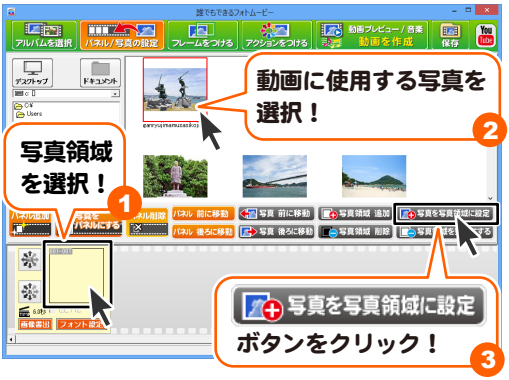


動画を作成する

パネル(写真領域)表示・設定欄にある
パネルの中の写真領域を選択します。
(選択状態になると写真領域は黄色になります。)

サムネイル欄にある写真を選択して、
写真を写真領域に設定 ボタンをクリックすると、写真領域には、選択した写真が配置されます。

写真領域の写真を入れ替えたい時もこの作業を行います。
①写真領域を選択
②写真を選択
③ 写真を写真領域に設定 ボタンをクリック





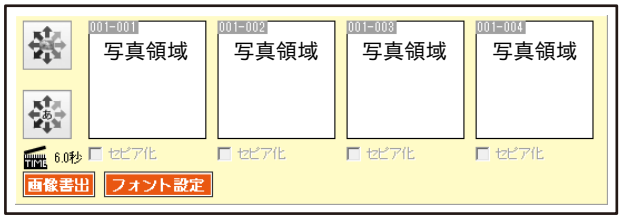
動画を作成する

パネルの中に写真領域を複数追加する方法

「パネル」の中には、複数の「写真領域」を追加することができます。
写真の表示時間の設定や、写真にアクション（動き）をつける場合は、「パネル」単位で設定します。

1つのパネルに複数の写真領域を追加すると。。。

パネル内の写真領域全てに同じ「アクション」「表示時間」「文字」の設定ができます。



1 パネルを選択して写真枠を追加します

写真領域を追加するパネルを選択します。

写真領域 追加 ボタンをクリックすると、空白の写真領域がパネルの中に追加されます。



2 写真を写真領域に配置します

パネル内の写真領域を選択します。
選択状態になると、枠内が黄色になります。

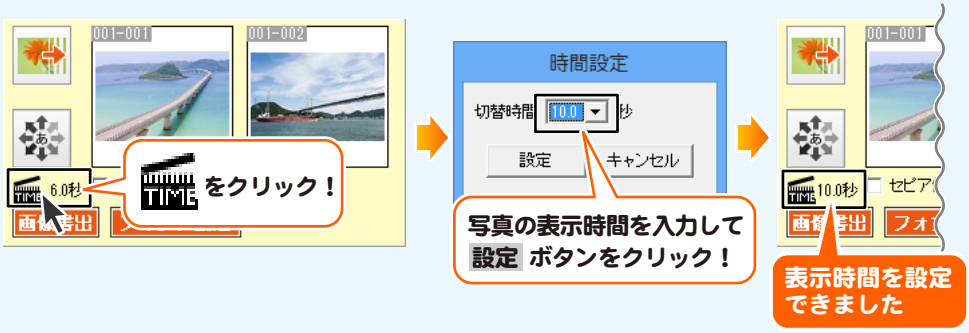
サムネイル欄にある写真を選択して、
写真を写真領域に設定 ボタンを
クリックしますと、写真領域には、選択した写真が
配置されます。



memo

パネル内の写真の表示時間を設定するには…

パネル内に複数の写真がある場合、1枚1枚の写真は同じ表示時間が設定されます。



動画を作成する

memo

パネルの並び順を変更したい…



ボタンをクリックして、
[パネル/写真の設定]画面を表示します。

並び順を変更するパネルを選択して、
選択しているパネルを前に移動する場合は



ボタンをクリックします。

パネルを後ろに移動する場合は



ボタンをクリックします。



ボタンをクリック！ 1





パネルの順番が
変わりました

memo

パネル内の写真領域の並び順を変更したい…



ボタンをクリックして、
[パネル/写真の設定]画面を表示します。

並び順を変更する写真領域を選択して、
選択している写真領域を前に移動する場合は

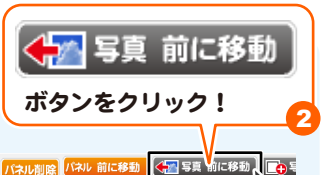


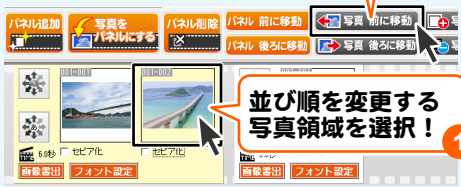
ボタンをクリックします。

写真領域を後ろに移動する場合は



ボタンをクリックします。







写真の順番が
変わりました

4 写真表示・文字表示に動き(アクション)をつけます

パネルごとに、アクション(動き)をつけることができます。
写真(画像)を表示する時の画像アクションと、入力した文字を表示する際の文字アクションを設定します。

写真(画像)の表示にアクションをつける

1 アクション選択画面を表示します



ボタンをクリックして、
アクション選択画面を表示します。



2 アクションを選んでパネルに設定します

写真の表示に動きをつけたい時は
[アクション対象]は、[画像]を選択します。
「○ 画像」の○をクリックして「◉ 画像」にしてください。

次に[アクションを選択]一覧の中から、アクションを選択します。
アクション名を選択すると、右側にアクションのイメージサンプルが表示されます。

アクションが決まりましたら、アクションを設定するパネルを選択して、



ボタンをクリックします。



動画を作成する

パネルの左上のアクションマークが

アクション未設定マーク  から、
選択したアクションマークに変わり、アクションが
設定できました。



3 設定したアクションをプレビュー再生して確認します

作成中の動画のプレビューを確認することが
できます。



ボタンをクリックして、
[動画を作成]画面を表示します。

[プレビュー]欄にある 

ボタンをクリック
すると、アクションの効果を適用した動画を
プレビュー再生します。
※プレビューでは、実際よりも画質が劣って
表示される場合があります。

アクションを変更したい場合は、



ボタンをクリックして、
[アクション選択]画面に切り替えて
再度アクションを設定してください。



動画を作成する

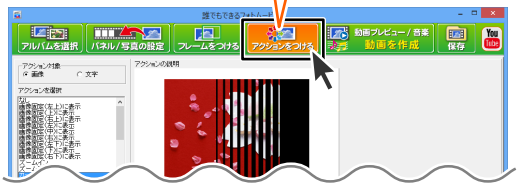
入力した文字を表示して、アクションをつける

1 [アクション選択]画面を表示します



ボタンをクリックして、
[アクション選択]画面を表示します。





2 アクションを選んでパネルに設定します

入力した文字を表示して、動き(アクション)をつけたい時は、
[アクション対象]は、[文字]を選択します。
「 ○ 文字」の○をクリックして「◉文字」にしてください。

次に[アクションを選択]一覧の中から、アクションを選択します。
アクション名を選択すると、右側にアクションのイメージサンプルが表示されます。

アクションが決まりましたら、アクションを設定するパネルを選択して、



ボタンをクリックします。





動画を作成する

パネルの左のアクションマークが

アクション未設定マーク  から、
選択したアクションマークに変わり、アクションが設定できました。



3 文字を入入力してフォント設定を行います

文字アクションを設定したパネル内にある

フォント設定 ボタンをクリックして
フォント設定画面を表示します。

［入力内容］には、動画に表示する文字列を入力します。
文字数と文字の大きさによっては、写真領域からはみ出してしまう場合がありますのでご注意ください。

［フォント設定］では、フォントの種類、サイズ、色、文字装飾などを設定します。

［プレビュー］の［画面比率］で選択した画面比率のイメージで、入力した文字列がプレビュー表示されます。

全ての設定が完了したら、設定 ボタンをクリックします。



4 設定したアクションをプレビュー再生して確認します

作成中の動画のプレビューを確認することができます。



ボタンをクリックして、[動画を作成]画面を表示します。

[プレビュー]欄にある 

ボタンをクリックすると、アクションの効果を適用した動画をプレビュー再生します。

※プレビューでは、実際よりも画質が劣って表示される場合があります。

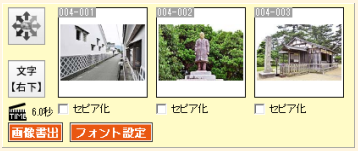
アクションを変更したい場合は、



ボタンをクリックして、[アクション選択]画面に切り替えて再度アクションを設定してください。



パネルに複数の写真領域がある場合、文字アクションの効果は、写真一枚ずつではなく、パネル単位で効果を適用します。





写真毎に違う文字を表示したい、写真毎に違う文字アクションをつけたい場合は、「1 パネル=1 つの写真領域」で構成してください。

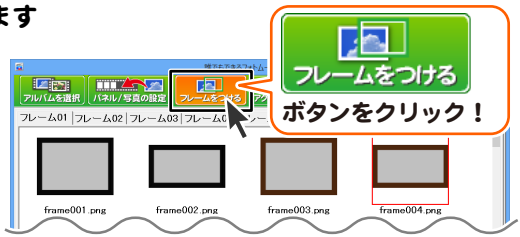
5 写真領域にフレームをつけて装飾します

本ソフトに収録されている素材で写真領域を装飾することができます。素材は、写真領域ごとに設定します。

1 [フレーム素材選択]画面を表示します



ボタンをクリックして、
[フレーム素材選択]画面を表示します。



2 フレーム素材を選択して、写真領域に設定します

フレーム素材の一覧が表示されます。
素材は、[フレーム 01][フレーム 02]…と
タブでページをわけています。
タブをクリックして、各々のページの素材一覧を
表示して素材を選んでください。

素材が決まりましたら、素材をつける写真領域を
選択して、



ボタンをクリック
します。





6 写真領域を選択した色で塗りつぶします（例：エンドロールの作り方）

［フレーム選択］画面では、写真領域にフレーム装飾できる他、塗りつぶす色を選んで
写真領域に背景色を設定することができます。
動画の始めや終わり、区切りの部分で、写真を表示せずに文字だけを表示させたい時などに便利です。
ここでは、ドラマや映画などのエンディングに流れるエンドロールを作成する方法を説明します。

1 ［フレーム選択］画面を表示します



ボタンをクリックして、
［フレーム選択］画面を表示します。



2 塗りつぶしの色を選択して、写真領域に設定します

フレーム素材の一覧が表示されます。
素材は、［フレーム 01］［フレーム 02］…と
タブでページをわけています。
タブ表示欄の右側の▶をクリックしていくと
［塗りつぶし 01］［塗りつぶし 02］…タブが
表示されますので、タブをクリックして、塗りつぶす
色を選択します。

色が決まりましたら、塗りつぶす写真領域を選択
して、 

ボタンを
クリックします。

写真領域の追加方法、パネルの追加方法は
26 ～ 30 ページをご覧ください。



動画を作成する



3 [アクション選択]画面を表示します



ボタンをクリックして、
[アクション選択]画面を表示します。



4 アクションを選んでパネルに設定します

入力した文字を表示して、動き(アクション)をつけたい時は、
[アクション対象]は、[文字]を選択します。
「○ 文字」の○をクリックして「◉文字」にしてください。

次に[アクションを選択]一覧の中から、アクションを選択します。
例として「上方向に流れる文字(中)」を選択します。
アクションが決まりましたら、アクションを設定するパネルを選択して、



ボタンをクリックします。



動画を作成する

パネルの左のアクションマークが

アクション未設定マーク  から、
選択したアクションマークに変わり、アクションが設定できました。



5 文字を入力してフォント設定を行います

文字アクションを設定したパネル内にある

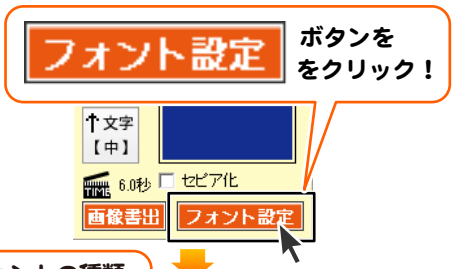
フォント設定 ボタンをクリックして
フォント設定画面を表示します。

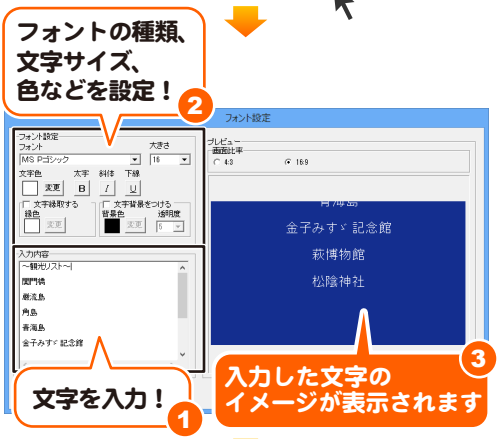
［入力内容］には、動画に表示する文字列を入力します。
文字数と文字の大きさによっては、写真領域からはみ出してしまう場合がありますのでご注意ください。

［フォント設定］では、フォントの種類、サイズ、色、文字装飾などを設定します。

［プレビュー］の［画面比率］で選択した画面比率のイメージで、入力した文字列がプレビュー表示されます。

全ての設定が完了しましたら、設定 ボタンをクリックします。







6 設定したアクションをプレビュー再生して確認します

作成中の動画のプレビューを確認することができます。



ボタンをクリックして、[動画を作成]画面を表示します。

[プレビュー]欄にある 

ボタンをクリックすると、アクションの効果を適用した動画をプレビュー再生します。

※プレビューでは、実際よりも画質が劣って表示される場合があります。

アクションを変更したい場合は、



ボタンをクリックして、[アクション選択]画面に切り替えて再度アクションを設定してください。

写真領域 1 つにつき、表示時間は最大 12 秒です。12 秒以上エンドロールの時間が必要な場合は、パネル内に写真領域を追加して同じ塗りつぶしを設定してください。
例えば、パネル内に写真領域を追加して 3 つにすると、12 秒 ×3 で 36 秒間表示できます。



動画を作成する

7 動画を出力します

作成したパネル構成を動画に出力します。

1 [動画を作成] 画面を表示します



ボタンをクリックして、[動画を作成] 画面を表示します。

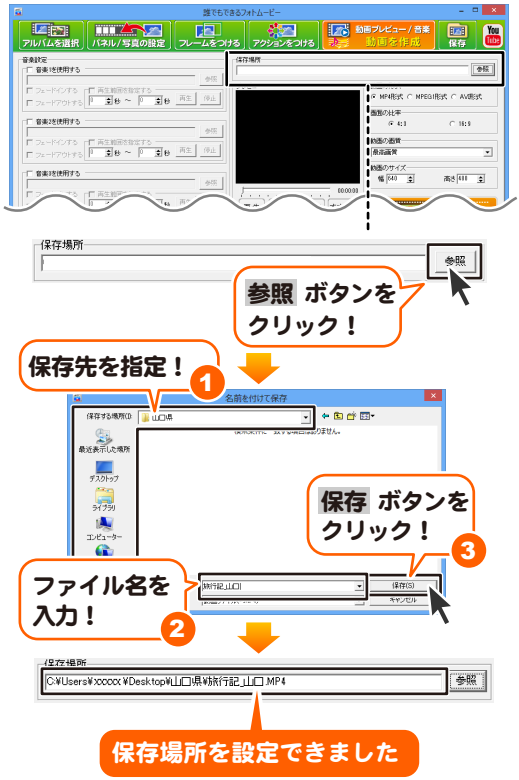


2 動画の保存場所を設定します

[動画を作成] 画面の各項目を設定します。

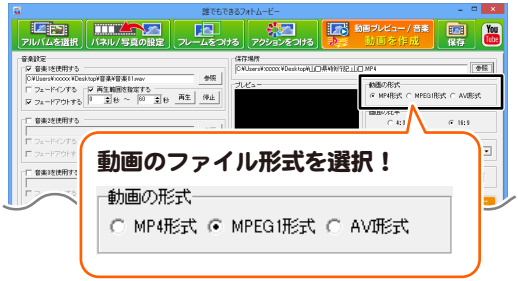
[保存場所] を設定します。

参照 ボタンをクリックして動画ファイルの保存先と、保存するファイル名を設定します。



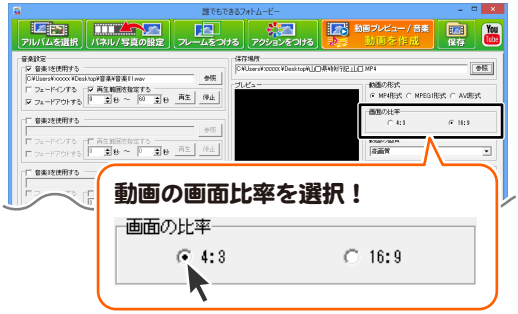
3 動画のファイル形式を設定します

［動画の形式］を設定します。
出力する動画のファイル形式を指定します。
MP4、MPEG1、AVI の 3 種類から選択します。



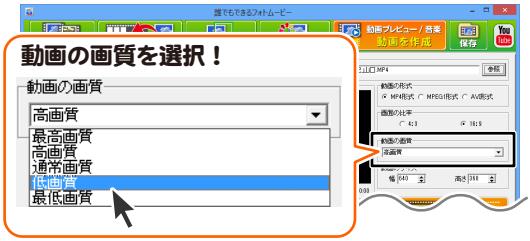
4 動画の画面比率を設定します

［画面の比率］を設定します。
出力する動画のアスペクト比（画面の縦横比）を
4：3、16：9 の 2 種類から選択します。



5 動画の画質を選択します

［動画の画質］を設定します。
▼をクリックして、出力する動画の画質を
最低画質～最高画質の5段階から選択します。



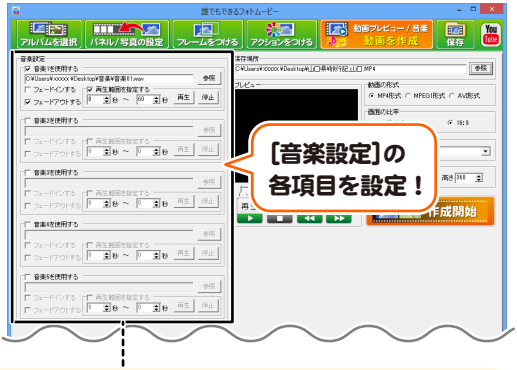
6 動画のサイズを設定します

［動画のサイズ］を設定します。
動画の表示サイズを、ピクセル単位で指定します。
どちらかの数値を指定すると、もう一方は
［画面の比率］で設定した比率を元に自動的に
計算されます。



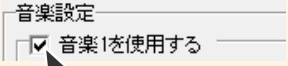
7 動画に音楽を設定します

動画の再生中に音楽を5曲まで流すことができます。
対応している音楽のファイル形式は、
MP3 / WAV / M4A / AAC です。

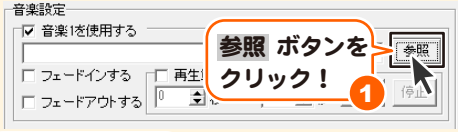


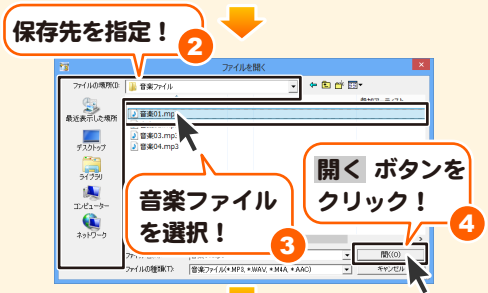
［音楽設定］の欄を設定します。

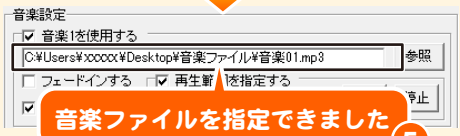
①「☐ 音楽１を使用する」のチェックボックスをクリックしてチェックを入れます。



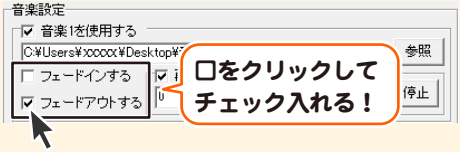
② 参照 ボタンをクリックして使用する音楽ファイルを指定します。



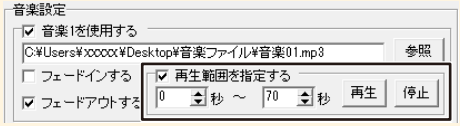




③「☐フェードイン」「☐フェードアウト」の効果を使用する場合は、チェックボックスをクリックしてチェックを入れます。



④「☐ 再生範囲を指定する」にチェックを入れると、音楽ファイルの一部分を使用することができます。
開始秒数と終了秒数を入力します。
▲▼をクリックする毎に1秒変更できます。
再生 停止 ボタンで再生範囲を確認しながら設定できます。



２曲以上使用する場合は、
①～④の手順を繰り返してください。

8 動画をプレビューで確認します

作成した動画のプレビューを確認することができます。

［プレビュー］欄にある 

ボタンをクリックすると、アクションの効果、音楽の設定をを適用した動画をプレビュー再生します。

※プレビューでは、実際よりも画質が劣って表示される場合があります。



9 動画を出力します

動画出力の設定が終わりましたら、



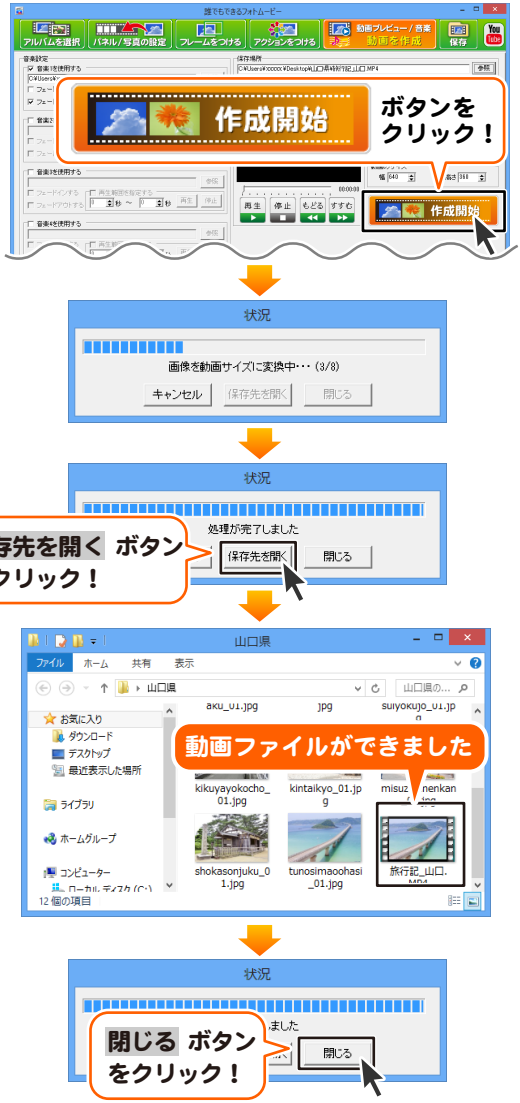
ボタンをクリックしますと、動画の作成が始まります。

動画の作成が終わると、「処理が完了しました。」というメッセージが表示されます。

保存先を開く ボタンをクリックすると、動画の保存先が表示され、出力した動画ファイルを確認できます。

最後に、閉じる ボタンをクリックします。

※保存した動画を DVD 等へ書き込むには、別途 DVD へ書き込むソフトが必要です。市販のライティングソフト、または Windows DVD メーカー等をご利用ください。



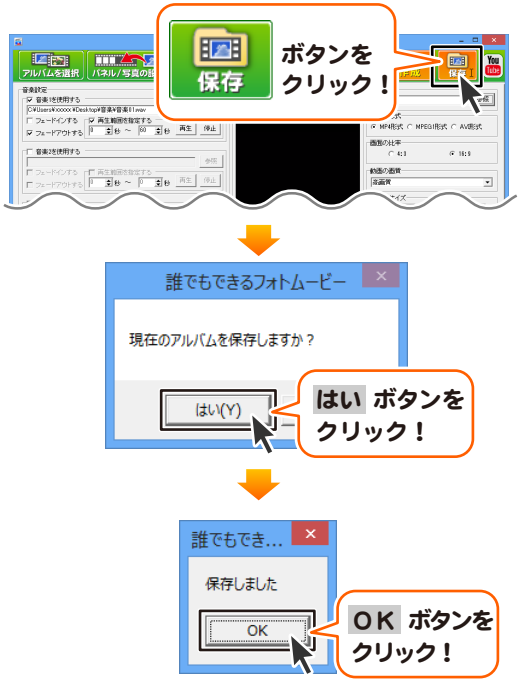
8 アルバムを保存します

動画の出力が終わりましたら、開いているアルバムを保存します。
保存したアルバムは内容を再編集できますので、作業の途中にこまめに保存作業することをお勧めします。
少し内容を変えて、別のアルバムとして動画を保存したい場合は、[アルバムを選択]画面で、保存したアルバムを複製(コピー)してから作業を行ってください。
(アルバムのコピー方法は、48 ページをご参照ください)

保存 ボタンをクリックしてアルバムを保存します。

「現在のアルバムを保存しますか?」というメッセージが表示されますので はい をクリックします。

次に「保存しました」というメッセージが表示されましたら、OK ボタンをクリックします。



アルバムを選択 ボタンをクリックして[アルバムを選択]画面を表示すると、動画の最初に使われている写真がサムネイルとなって、アルバムが保存されているのが確認できます。



作成したアルバムを複製（コピー）して編集する

保存したアルバムの内容を少し再編集して別のアルバムとして保存したい場合は、
［アルバムを選択］画面で、保存したアルバムを複製（コピー）し、複製（コピー）したアルバムを開いて編集します。



ボタンをクリックして［アルバムを選択］画面を表示します。

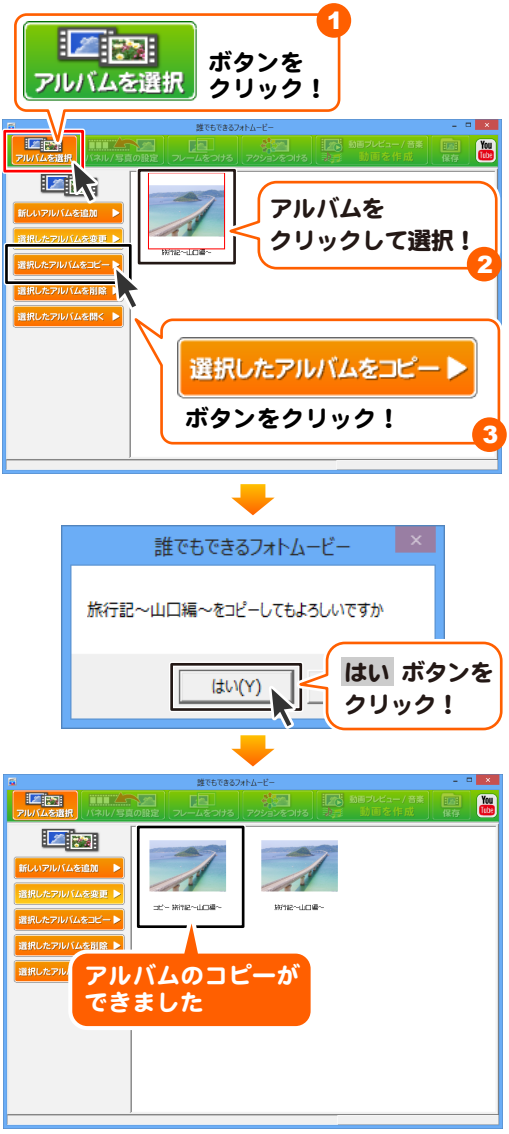
コピーするアルバムを選択して



ボタンをクリックします。

「〇〇〇〇〇（アルバム名）をコピーしてもよろしいですか」というメッセージが表示されますので、はい ボタンをクリックすると、コピーしたアルバムが表示されます。

コピーしたアルバムを開いて編集を行います。



その他の機能・操作説明

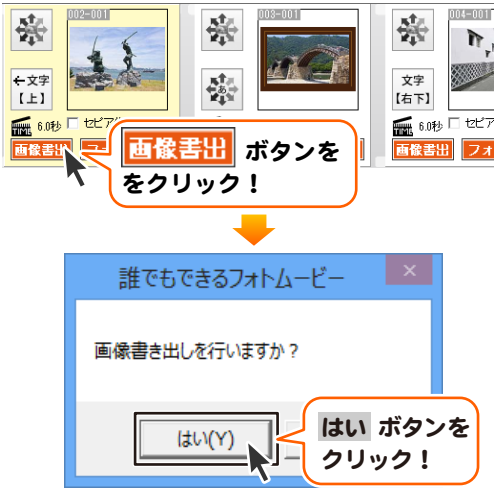
画像の書出機能

画像の書出機能は、各写真領域のアクションを最大30枚の画像ファイルに分割して書き出すことができます。

1 画像書出画面を表示します

パネル（写真領域）表示・設定欄のパネル内の
の左下にある 画像書出 ボタンをクリックします。

「画像書き出しを行いますか?」という
メッセージが表示されますので、はい ボタンを
クリックすると、画像書出画面を表示します。



2 書き出す画像を選択します

画像書出画面が表示され、選択したパネルの
動画を、複数の画像データに置き替えて一覧で
表示します。
0 ～ 999999 枚までの画像が表示可能で、
パネルの設定内容に沿って、画像が自動的に
表示されます。

画像一覧から、書き出す画像を選択します。
選択方法①
全選択 ボタンをクリックすると、全部の画像を
選択状態にします。
選択方法②
各中央フレーム選択 ボタンをクリックすると、
各写真枠 30 枚の中の 16 枚目のみを選択します。
選択方法③
並んでいる画像を部分的に選択したい場合、
「Ctrl」キーを押しながら、画像をクリックして
いきます。

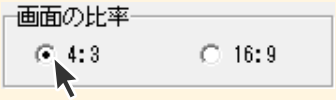


3 画像書出の設定を行います

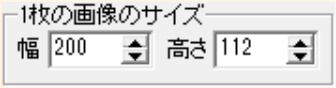
書き出す画像が選択できましたら
画像書出の設定を行います。



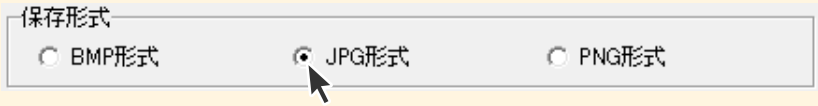
①[画面の比率] を選択します。
出力する画像の縦横比を、「4：3」「16：9」から選択します。



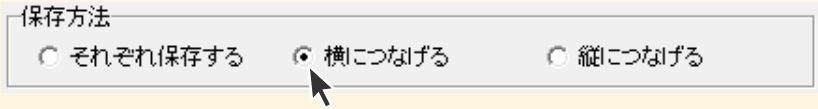
②[1 枚の画像のサイズ] を設定します。
▲▼をクリックして数値を変更するか、直接入力することができます。
1 つのサイズを変更すると、もう1つのサイズを画面比率に合わせて自動的に変更します。



③[保存形式] を選択します。
「BMP 形式」「JPG 形式」「PNG 形式」から選択します。



④[保存方法] を選択します。
「それぞれ保存する」「横につなげる」「縦につなげる」から選択します。





←「それぞれ保存する」の場合

「横につなげる」の場合
↓



「縦につなげる」の場合→



4 画像を書き出します

予め、書き出す画像の保存先フォルダーを作成しておいてください。

書き出す画像を選択、画像書出の設定が終わりましたら、画像を書き出します。

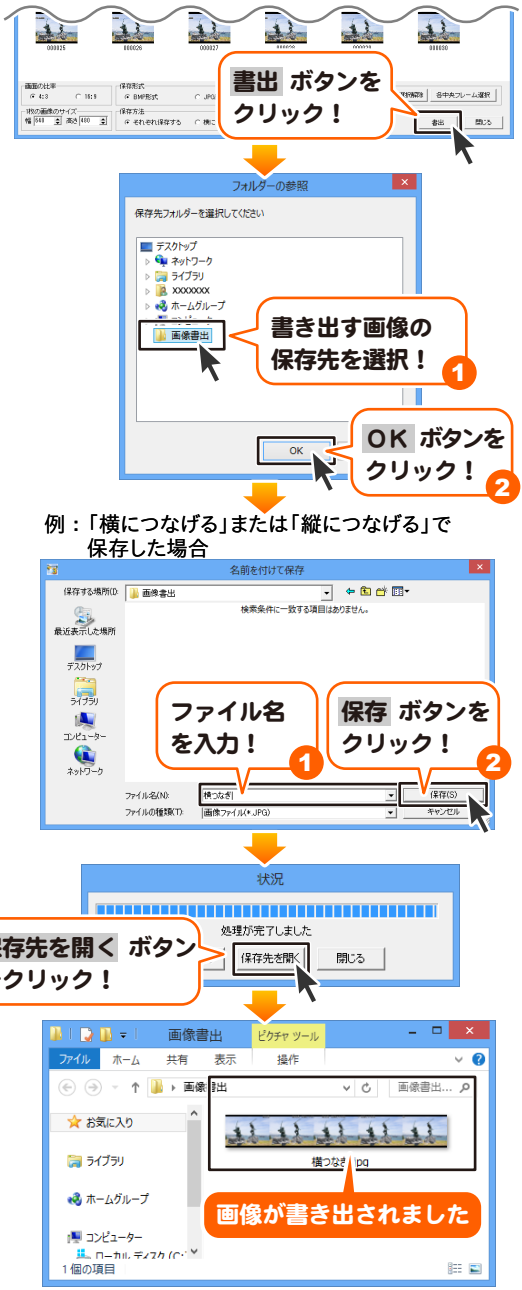
書出 ボタンをクリックします。

フォルダーの参照画面が表示されますので保存先のフォルダーを選択して、OK ボタンをクリックします。

保存方法で、「横につなげる」「縦につなげる」を選択している場合は、名前を付けて保存画面が表示されますので、ファイル名を入力して保存 ボタンをクリックします。

「処理が完了しました」と表示されましたら画像の書き出しが完了です。

保存先を開く ボタンをクリックすると、書き出されたファイルが確認できます。



作成した動画をYouTubeにアップロードする

ボタンをクリックすると、YouTube のサイトが表示されます。

YouTube に動画をアップロードする方法につきましては、YouTube のサイトをご参照ください。





付属ソフト「CDリッピングツール」

CDリッピングツール　画面説明

「CDリッピングツール」を起動すると、下のような画面が表示されます。





CDドライブを開きます。
※CDドライブによっては使用できない場合があります。



CDドライブを閉じます。
※CDドライブによっては使用できない場合があります。



▼をクリックして、CDが挿入されているドライブを選択します。(例:CDドライブがDの場合)

変換リスト
変換対象の音楽が表示されます。



[変換リスト]で選択したトラックを再生します。



変換リストに表示されているトラック全てを選択状態にします。

プレビュー
再生中のトラックの時間を表示します。



再生中のトラックを曲のはじめから再生します。

付属ソフト「CDリッピングツール」



ひとつ前のトラックを再生します。



ひとつ後ろのトラックを再生します。



再生を停止します。



再生を一時停止します。



一時停止した時点から途中再生します。

出力ファイル形式
出力したいファイル形式をWAV / MP3から選択します。



変換作業を中止します。



選択したトラックを変換します。

付属ソフト「CDリッピングツール」

ＣＤリッピングツールでＣＤの音楽を読み込める形式にする

付属ソフトの「CDリッピングツール」で、CDの音楽をWAVまたはMP3ファイルに変換して「誰でもできるフォトムービー」に読み込めるようにします。「CDリッピングツール」の起動方法は7～8ページをご覧ください。

パソコンの CD ドライブに CD を挿入します。

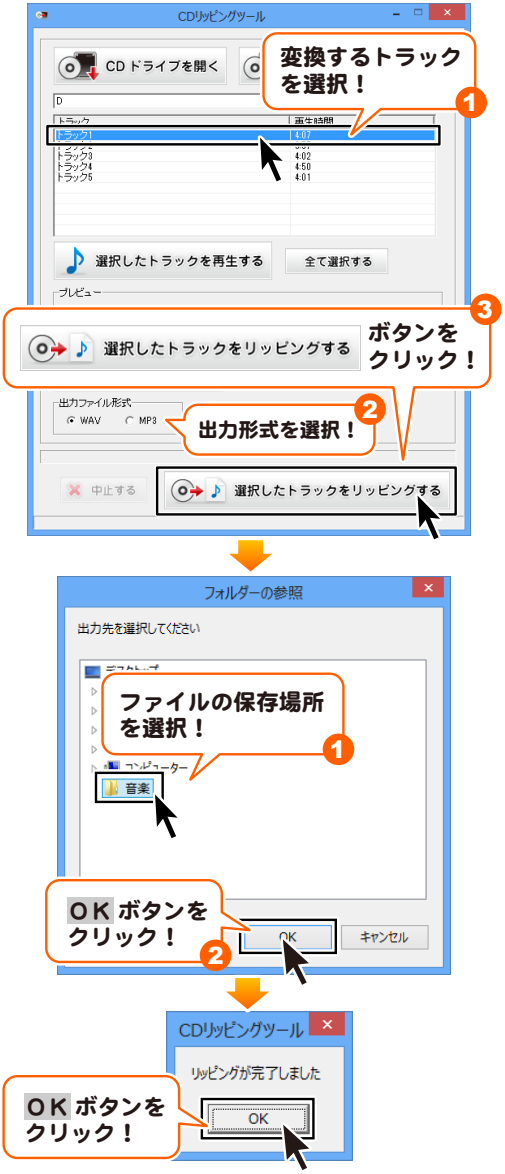
CD を挿入しましたら、[変換リスト] に CD 内のトラックが表示されますので、変換するトラックをクリックして、選択します。

変換するトラックを選択できましたら、

選択したトラックをリッピングする ボタンをクリックします。

フォルダーの参照画面が表示されますので、変換したファイルを保存する場所を選択して、OK ボタンをクリックします。

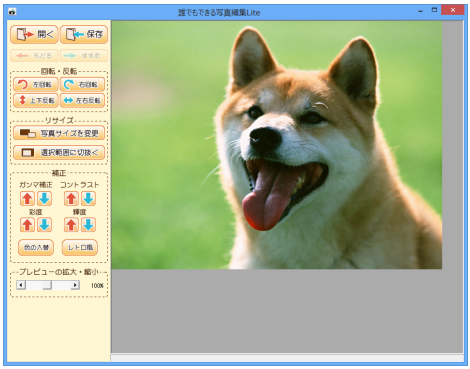
[リッピングが完了しました] という画面が表示されましたら、変換したファイルが設定した場所に保存されています。
OK ボタンをクリックして、
CD リッピングツールのメイン画面に戻ります。



付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite」

誰でもできる写真編集Lite　画面説明

付属ソフトの「誰でもできる写真編集 Lite」の起動方法は、7 ～ 8 ページをご参照ください。





開く……編集する画像を開きます。



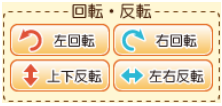
保存……編集した画像を保存します。保存形式はJPEG、PNG、BMPです。



もどる……行なった編集作業の1つ前の作業に戻ります。

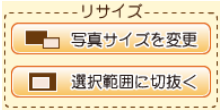


すすむ……「もどる」によって変更した作業を1つやり直します。



回転・反転

左回転……画像を左90度に回転します。
右回転……画像を右90度に回転します。
上下反転……画像を上下方向で反転します。
左右反転……画像を左右方向で反転します。

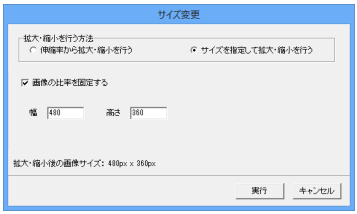


リサイズ

写真サイズを変更　写真のサイズを、拡大・縮小します。



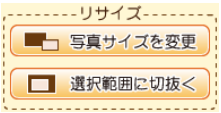
伸縮率から拡大・縮小を行う
〇をクリックして選択し、拡大・縮小率を1%～1000%で設定します。



サイズを指定して拡大・縮小を行う
〇をクリックして選択し、拡大・縮小する幅と高さを数値入力します。「☐ 画像の比率を固定する」にチェックを入れると、比率を保ったまま、拡大・縮小します。

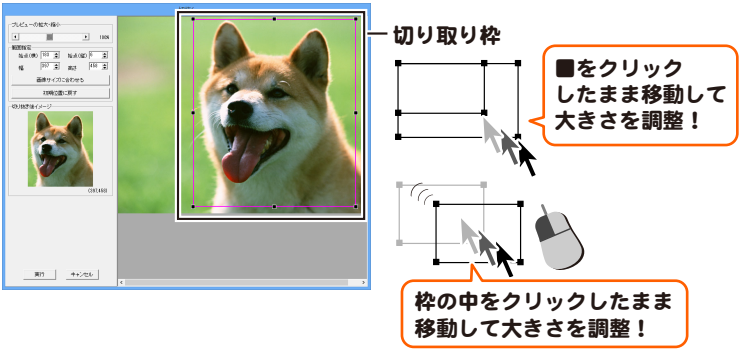
実行……設定した比率、または数値で拡大・縮小を行います。
キャンセル……拡大・縮小せずに、設定画面を閉じます。

付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite」



選択範囲に切抜く

切り取り画面を表示します。左上に切り取り枠が表示されますので、枠の大きさ、枠の位置を設定して、画像を切り取ります。



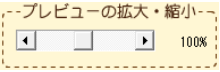
プレビューの拡大・縮小…◀▶をクリック、または■を移動して、プレビューの拡大・縮小を行います。
範囲指定……切り抜く範囲を数値設定します。
画像サイズに合わせる……切り取り枠を画像サイズと同じ大きさにします。
初期位置に戻す……切り取り枠を初期位置（左上）に戻します。
切り取り後イメージ……切り取り枠内の画像をプレビュー表示します。
実行……設定した切り取り枠で画像を切り取ります。
キャンセル……画像を切り取らずに、設定画面を閉じます。



補正

各項目の ↑ ↓ ボタンをクリックして、色を補整を行います。

ガンマ補整……明るさや色のギャップを補整します。↑ をクリックすると、明るい雰囲気に補整され、↓ をクリックすると、暗い感じに補整されます。
コントラスト…色の階調を調整します。↑ をクリックすると、コントラストは上がり、くっきりとした色合いの画像になります。↓ をクリックすると、コントラストは下がり、少しぼんやりとした色合いの画像になります。
彩度……色の濃さを調整します。↑ をクリックすると、彩度は上がり、各色が際立ち鮮やかな画像になります。↓ をクリックすると、彩度は下がり、各色が薄くくすんだ画像になります。
輝度……明るさを調整します。↑ をクリックすると輝度は上がり、画像全体が明るくなります。↓ をクリックすると、輝度は下がり、画像全体が暗くなります。
色の入替……画像全体の色を変換します。
レトロ風……画像全体の明るさを暗くし、コントラストを上げて、全体のトーンを落とします。



プレビューの拡大・縮小

◀▶をクリック、または■を移動して、プレビューの拡大・縮小を行います。

付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite」

「誰でもできる写真編集Lite」で写真を編集する

付属ソフトの「誰でもできる写真編集 Lite」を起動します。起動方法は、7 ～ 8 ページをご参照ください。

1 編集する画像を開きます

「誰でもできる写真編集 Lite」を起動しましたら、開く ボタンをクリックします。

[ファイルを開く] 画面が表示されますので、画像ファイルが保存されている場所を指定し、編集したい画像ファイルを選択して 開く ボタンをクリックします。

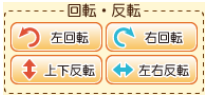
※本ソフトで対応している画像形式は、
BMP、JPEG、PNG ファイルです。



2 画像を編集します

編集する画像が表示されましたら、左側の
各ツールボタンをクリックして、画像を編集します。

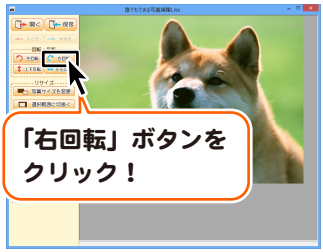


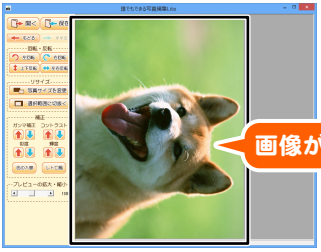


各ボタンをクリックすると、画像が回転または反転します。

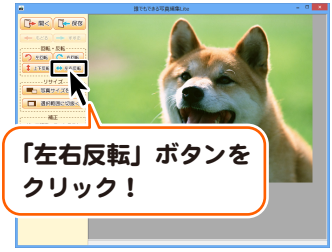
左回転　画像を左90度に回転します。
右回転　画像を右90度に回転します。
上下反転　画像を上下方向で反転します。
左右反転　画像を左右方向で反転します。

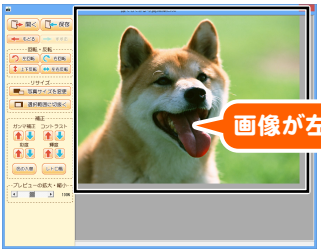
例：右回転ボタンをクリックした場合



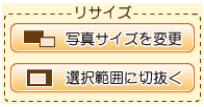


例：左右反転ボタンをクリックした場合

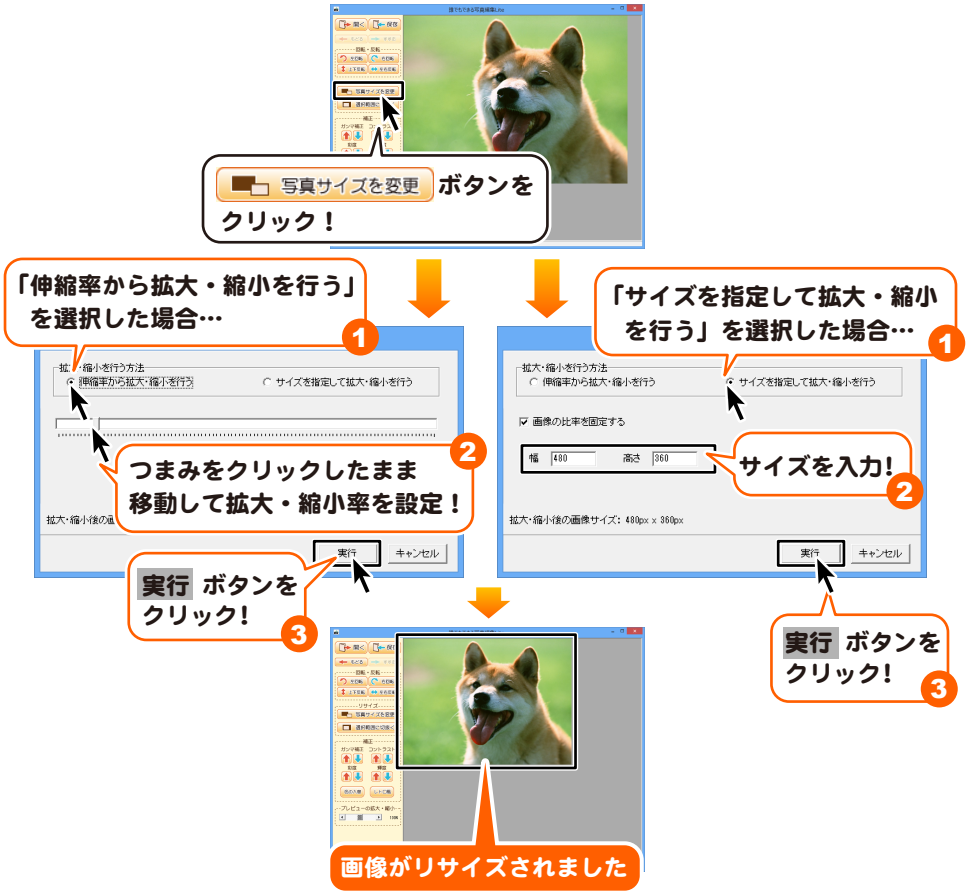




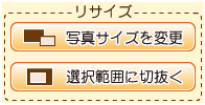
付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite」



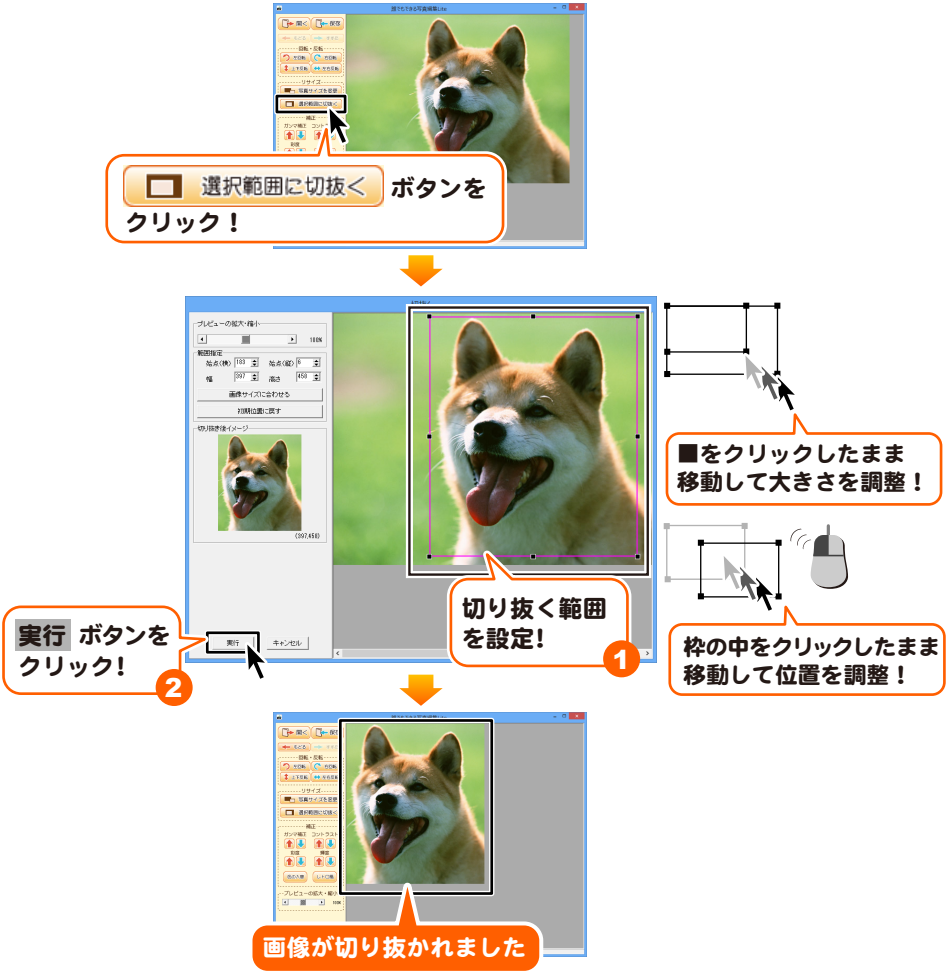
写真サイズを変更　ボタンをクリックすると、サイズ変更画面が表示され、画像のファイルサイズを拡大縮小します。



付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite」



選択範囲に切抜く ボタンをクリックすると、切り取り画面が表示されます。
左上に切り取り枠が表示されますので、枠の大きさ、枠の位置を設定して、
画像を切り取ります。



付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite」



各項目の ↑ ↓ ボタンをクリックして、色を補整を行います。

ガンマ補整 ---- 明るさや色のギャップを補整します。↑ をクリックすると、明るい雰囲気に補整され、↓ をクリックすると、暗い感じに補整されます。

コントラスト -- 色の階調を調整します。↑ をクリックすると、コントラストは上がり、くっきりとした色合いの画像になります。↓ をクリックすると、コントラストは下がり、少しぼんやりとした色合いの画像になります。

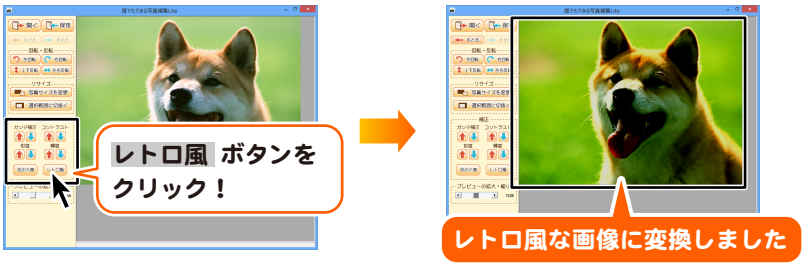
彩度 ---------- 色の濃さを調整します。↑ をクリックすると、彩度は上がり、各色が際立ち鮮やかな画像になります。↓ をクリックすると、彩度は下がり、各色が薄くすんだ画像になります。

輝度 ---------- 明るさを調整します。↑ をクリックすると輝度は上がり、画像全体が明るくなります。↓ をクリックすると、輝度は下がり、画像全体が暗くなります。

色の入替 ------ 画像全体の色を変換します。

レトロ風 ------ 画像全体の明るさを暗くし、コントラストを上げて、全体のトーンを落とします。

例：レトロ風 ボタンをクリックして、色補正した場合



3 編集した画像を保存します

保存 ボタンをクリックして
名前を付けて保存画面を表示します。
画像を保存する場所を指定し、ファイル名を入力して、画像の種類を選択して、保存 ボタンをクリックしてください。

※本ソフトで対応している画像形式は、
JPEG、BMP、PNG ファイルです。
※加工前の画像と同じ名前で保存しますと、
元の画像に上書きされ、元の画像データは
消えてしまいますのでご注意ください。



よくあるお問い合わせ

インストール・起動について

Q：インストールができない

A：以下の項目をご確認ください。

〇ウィルス対策などのソフトが起動していないか。
〇HDD(ハードディスク)の空き容量は十分にあるか。
〇管理者権限でログインしているか。
〇Windowsを最新の状態にアップデートしてあるか。

Q：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動し、インストールしようとすると「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。」(Vista/7/8/8.1)「インストールプログラムにはディレクトリ～にアクセスする権限がありません。インストールを継続できません。管理者としてログインするか、またはシステム管理者にお問い合わせください。」(XP)と表示されてインストールができません

A：本ソフトをご利用の際には管理者権限を持ったユーザーアカウント上でご利用ください。

Q：完全アンインストールの方法を教えてください

A：OS毎に異なりますので以下の内容をご確認ください。
また、作成済みのデータなどは必要に応じて別の場所(別のドライブ)へコピー等を済ませておいてください。

【Windows XPの場合】
1．「アンインストール方法(5ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2．マイコンピュータ→Cドライブ→Documents and Settings→All Users→Application Data(※)→IRT→DarePhotoMovieフォルダーを削除します。

【Windows Vista、7、8、8.1の場合】
1．「アンインストール方法(5ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2．コンピューター(Windows Vistaは[コンピュータ])→Cドライブ→ProgramData(※)→IRT→DarePhotoMovieフォルダーを削除します。

※初期設定では隠しフォルダーになっている為、表示されていない場合があります。

隠しフォルダーの表示方法
Windows XPの場合
コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→
詳細設定:ファイルとフォルダーの表示[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→ [OK]をクリック
Windows Vistaの場合
コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→
詳細設定:ファイルとフォルダの表示[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック
Windows 7の場合
コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→
詳細設定:ファイルとフォルダの表示[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック
Windows 8、8.1の場合
設定→コントロールパネル→[デスクトップのカスタマイズ]→[フォルダオプション]→[表示]タブ→詳細設定:[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

よくあるお問い合わせ

Q：ソフトの起動ができません

A：以下の項目をご確認ください。

〇インストールは完了しているか。

〇管理者権限でログインしているか。

〇外付けの機器(ハードディスクやUSBメモリ等)にソフトをインストールしている場合、
それらの機器がパソコンに接続され、パソコン上で認識されているか。

操作について

Q：パネルに追加したい写真が一覧に表示されない

A：本ソフトで対応している画像形式は、JPEG / BMP / PNGの3種類になります。
対応形式以外の写真は表示されません。

Q：アルバムに追加できる写真の数に制限はありますか？

A：特に制限は設けておりませんが、パソコン環境によっては、大量の写真を追加したり
長時間の動画を出力した場合に時間がかかる場合があります。

Q：動画の作成にはどれくらいの時間がかかるの？

A：アルバムに登録されている写真の枚数、アクションの種類、出力する動画のサイズや画質など
お使いのパソコンの性能によってそれぞれ異なります。

Q：フレーム素材と塗りつぶし素材を同時に使用できますか？

A：同時使用はできません。

Q：動画出力したら写真が粗くぼやけている

A：動画に変換する時点で圧縮処理が行われますので、元の写真よりは劣化します。

**Q：動画の再生はまだ続くのに途中で音楽が終わってしまう場合どうすればいいの？
お気に入りの音楽をリピート再生されるように設定したい。**

A：動画再生時間に合わせた音楽ファイルを予めご用意の上、設定してください。
複数の音楽ファイルをお使いの場合も予め動画再生時間にあわせて編集した音楽ファイルを
用意することをおすすめいたします。また、リピート再生機能はありません。

Q：出力前にプレビュー再生すると品質がよくない

A：プレビュー再生時は、アクションなどの確認時間短縮の為に品質を落としております。
実際の動画出力したものでご確認くださいますようお願いいたします。

Q：HD画質の動画を作成することはできますか？

A：幅1920　高さ1080　画面比率16：9で設定してください。

Q：対応しているファイルの種類は？

A：以下の形式に対応しております。
画像読込(入力)：JPEG / BMP / PNG
動画作成(出力)：MP4 / MPEG1 / AVI
動画作成音楽挿入対応ファイル：MP3 / WAV / M4A / AAC

よくあるお問い合わせ

Q：出力したファイルが再生できません

A：出力したファイルに対応した再生環境をご用意ください。
　また、出力したファイルの再生に必要なコーデック、フィルター等も必要です。

Q：作成した動画をポータブルプレイヤーなどのデバイスで再生できる？

A：ポータブルプレイヤーなどの他のデバイスへの転送や再生につきましては、
　各デバイスのメーカー様へお問い合わせください

Q：ＣＤ、ＤＶＤにデータを保存するにはどうすればいいの？

A：本ソフトはＣＤ、ＤＶＤにデータを直接保存する機能はありません。
　ＣＤ、ＤＶＤに保存する際には対応ＯＳで動作するライティングソフトが必要です。
　ライティングソフトにつきましては、販売元のメーカー様にお問い合わせください。

その他

Q：複数のユーザーで使用できますか？

A：本ソフトは、『1ソフト・1PC・1ユーザー』でご利用いただくソフトです。
　1つのパソコン内に二重インストール等を行うことはできません。

Q：他のパソコンとの共有はできますか？

A：本ソフトは、インストールを行ったパソコン上で操作していただく仕様です。
　ネットワーク等でご利用いただくことはできません。

Q：入力した文字が文字化けしてしまいます

A：ご利用パソコンの言語設定をご確認ください。また併せて日付の設定もご確認ください。

Q：画面の一部が切れた状態で表示される

A：画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

【Windows XPの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」をクリックし、設定タブをクリックします。
3. 画面の解像度のバーを動かし、1024×768以上に設定します。
4. 「OK」をクリックすれば設定完了です。

【Windows Vistaの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」をクリックし、画面の設定をクリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

【Windows7の場合】

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

【Windows 8、8.1の場合】

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→画面の解像度をクリックします。
2. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

よくあるお問い合わせ

Q：ボタンをクリックしても反応しない、また画面が正常に表示されていない

A：お使いのパソコンのDPI設定が標準以外(96以外)に変更されている可能性があります。
以下の手順にてDPI設定を変更してください。

【Windows XPの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」を左クリックし、「設定」タブをクリックします。
3. 「詳細設定」をクリックし、「全般」タブの「DPI設定」を「96DPI」に設定します。
4. 「OK」をクリックし、パソコンを再起動すれば設定完了です。

【Windows Vistaの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」を左クリックし、「フォントサイズ(DPI)の調整」をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。
4. 「規定のスケール(96DPI)」にチェックを付け、「OK」をクリックします。
5. パソコンが自動的に再起動されますので、再起動したら設定完了です。

【Windows 7の場合】

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
3. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」 と確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. パソコンからログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

【Windows 8、8.1の場合】

1. マウスポインタを右下の角に移動し、「設定」をクリックします。
2. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
4. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
5. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからサインアウトする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐサインアウト」をクリックします。
6. パソコンからサインアウトされますので、再度サインインすると設定完了です。

よくあるお問い合わせ

Q：「2014 **」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示される**

A：Windowsの日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが正常に動作(表示等)がされない場合があります。以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

【Windows XPの場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「日付・時刻・地域と言語のオプション」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「地域オプション」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「カスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
   「カレンダーの種類」　西暦(日本語)
   「短い形式」　短い形式(S)　yyyy/MM/dd
   　　区切り記号　/
   「長い形式」　長い形式(L)　yyyy'年'M'月'd'日'
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

【Windows Vistaの場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「形式」を選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「この形式のカスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」をクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
   「データ形式」　短い形式(S)　yyyy/MM/dd
   　　長い形式(L)　yyyy'年'M'月'd'日'
   「カレンダーの種類」　西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

【Windows 7の場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「Japanese(Japan)」に設定されていることを確認後、「追加の設定」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
   「データ形式」　短い形式(S)　yyyy/MM/dd
   　　長い形式(L)　yyyy'年'M'月'd'日'
   「カレンダーの種類」　西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

よくあるお問い合わせ

【Windows 8、8.1の場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. マウスポインタを右下の角に移動し、設定ボタンをクリックします。
3. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
4. 「時計、言語および地域」→「地域」をクリックします。
5. 言語が「日本語」に設定されていることを確認後、「形式」タブを選択して「追加の設定」をクリックします。
6. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
   「データ形式」　　短い形式(S)　yyyy/MM/dd
   　　長い形式(L)　yyyy'年'M'月'd'日'
   「カレンダー」　　西暦(日本語)
7. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

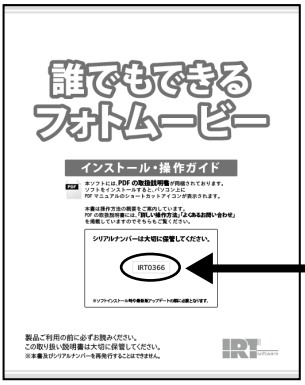
Windows OSやパソコン本体などの周辺機器に関する詳細は、各メーカー様へお問い合わせください。
弊社では一切の責任を負いかねます。

お問い合わせ窓口

本ソフトに関する､ご質問･ご不明な点などございましたら、
パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、
メール･電話･FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

〇ソフトのタイトル･バージョン
　例:「誰でもできるフォトムービー」

〇ソフトのシリアルナンバー
　冊子「インストール・操作ガイド」の表紙に貼付されています。



シリアルナンバーシール
貼付場所

〇ソフトをお使いになられているパソコンの環境
　･OS及びバージョン
　　例:Windows 8
　　Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日
　･ブラウザのバージョン
　　例:Internet Explorer 10
　･パソコンの仕様
　　例:SONY　XXXX-XXX-XX
　　PentiumⅢ 1GHz　HDD 500GB　Memory 2GB
　･プリンターなど接続機器の詳細
　　例:プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している
　　インクジェットプリンター､ドライバーソフトは更新済み

〇お問合せ内容
　例:～の操作を行ったら､～というメッセージがでてソフトが動かなくなった
　　□□□部分の操作について教えてほしい…etc

〇お名前

〇ご連絡先など
　※メールの場合､お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、
　　弊社からのメールが受信されない場合がありますので､その際は設定をご確認ください。

お問い合わせ窓口

Support

ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べの上、お伝えください。

メールでのお問い合わせ

E-mail info@irtnet.jp

サポート時間：10:00～17:30　(土・日、祭日を除く)
※通信料はお客様負担となります。

お電話・FAXでのお問い合わせ

TEL 050-3538-6703
FAX 050-3538-6704

サポート時間：10:00～17:30　(土・日、祭日を除く)
※通信料はお客様負担となります。
※電話・FAX番号は変更される場合があります。
　最新の情報は、弊社ホームページhttp://irtnet.jp/にてご確認ください。

ＩＲＴホームページ

URL http://irtnet.jp/

ホームページでは、**ソフトウェアの最新情報、アップデート情報**をお知らせしております。最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

■ご注意
お客様よりいただいたお問合せに返信できない現象が多発しております。
FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますよう宜しくお願い申し上げます。
また、お問い合わせいただく前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。
時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。
その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直しください。

株式会社アイアールティー